



スマイルチャレンジ～本と家族、自分と向き合う時間づくり～

6月17日～19日に行ったスマイルチャレンジは高屋中学校校区内の小中学校が合同で取り組んでいます。普段「テレビを見ている」「動画を見ている」「ゲームをしている」時間を、家族と対話したり、読書をしたりする時間に変えてみるきっかけになったと思います。今後も引き続き、期間中以外も是非、家庭で向き合う時間を作ってもらえたらと思います。ご協力ありがとうございました。

保護者の方からいただいた感想を一部掲載させていただきます。貴重なご感想ありがとうございました。

- 17、18日は集中して勉強頑張っていました。いつもより、家族での会話時間も増えてよかったです。これを機に家の手伝いも習慣づけれるようにしていこう。
- 最近の子は時間があればメディア優先になっていて、保護者もスマホを触っている時間がすごく多いと思うのでとても良い取り組みだと思います。スマイルチャレンジが終わっても家族で意識して取り組む時間を作っていきたいと思います。
- ノーテレビで夕飯の時いつもより会話ができました。スマイルチャレンジ以外の日でも取り入れていきたいです。少しずつ時間をうまく使えるようになるよう一緒に考えよう。
- 中学生になったのスマイルチャレンジ、テスト前ということもあってたくさん勉強していました。たまには、息抜きもはさみつつ、頑張ってください。スマイルチャレンジお疲れさまでした！
- ゲームや動画を見る時間が減った分、テスト勉強や読書がたくさんできてよかったね。これからもゲームや動画の時間はほどほどにしてほしいな。
- 今後も“帰ったらスマホ”にならないように管理をしていきたいです。スマイルチャレンジのおかげでスマホを見ずに勉強することができたようです。
- テスト期間中のスマイルチャレンジは子供の為になり、とてもよかったと感じました。この習慣を日々続けてくれたら嬉しいです。
- 自分でルールを決めて行動していました。隠さず自分に正直なところがすごいと親から見て思います。

高屋中学校校区 スマイルチャレンジ

～本と家族、自分と向き合う時間づくり～

実施期間
令和7年6月17日(火)・
18日(水)・19日(木)

テレビを見たり、動画を見たり、ゲームをする時間(メディア)

高屋中学校校区内の小中学校が合同で取り組めます。普段「テレビを見ている」「動画を見ている」「ゲームをしている」時間を、家族と対話したり、読書をしたりする時間に変えてみるきっかけになります。また、家族全員で取り組んでみましょう。

【実施の目的】メディアの使い方に、家族で話し合ってみよう。

【その時】ニュース等、保護者が必要だと判断されたものは除きます。また、家族で行うゲームなどは除きます。

【実施の場所】メディア利用によるトラブルが起きないように、「家族にだけ」という意識を家族で共有しましょう。

【メディアの活用】高屋中学校では、保護者の同意なし、自己責任に活用を促します。中学校では、保護者長で「読む1時間」にメディア活用を呼びかけます。

勉強や家族をがんばるぞ！(チャレンジ)

【実施の目的】「読む1時間」に家族で話し合ってみよう。

【その時】本や家族、自分と向き合う時間を工夫し、家族全員で取り組んでみましょう。

初めての中間テスト

6月19、20日と中学校生活初めての中間テストがありました。初めてのテストで計画していたけど準備が足りなかった人、計画通り勉強が進まなかった人、今回の中間テストでの経験をもとに、次の9月3、4、5日に行われる期末テストにつなげてほしいと思います。期末テストは9教科になります。中間テストより見通しを持ち、計画的にテストに向けての準備を進めていきましょう。また、期末テストは夏休みが明けて1週間後です。中学校生活初めての夏休みは部活動もあり、小学校の時とは違った形になると思います。時間を有効に活用し、有意義な夏休みを送ってください。もちろん勉強、部活、家の手伝いなど積極的にやってくれることを期待しています。

テストについても保護者の方からの感想を一部掲載させていただきます。

- 勉強頑張って、初めての中間テストも思ったようにできてよかったと思います。今後は、勉強する時間、身体を休める時間の切り替えがうまくできるようにして健康第一での方法を一緒に考えていこう。
- 初めてのテストでとても気合を入れて頑張っていたと思います。お疲れさまでした。完璧じゃなくて大丈夫！焦らずいこう。
- 直前で集中してやるのも大事だけど、もう少し前から頑張って、繰り返してできる余裕が持てるといいかな。
- どうやってテスト対策をすればよいのか、わからなかったようです。宿題や課題をやるだけでなく、何度も繰り返して覚えるまで頑張してほしいです。今回の結果を見て、夏休みの勉強の仕方を一緒に考えていこうと思っています。
- 初めてのテストで時間を上手に配分できなかったみたいなので、次はそれをうまく考えながら、できると良いなと思います。でも、部活と両立しながら夜遅くまでよく頑張りました。
- テレビ見ず、ゲームせず、自主的に学習を優先していました。テストでいい結果を出したという気持ちがよく表れた取り組みができていたと思います。

～今後の予定～

日	曜	行事・予定	日	曜	行事・予定
7/18	金	表彰式 前期前半終了式	8/26	火	前期後半開始式
7/22~ 24	火~木	補習8:30~10:30	8/29~ 9/4	金~木	テスト前部活動中止
8/5	火	オンライン登校日 8:10~8:30	9/3~5	水~金	前期期末テスト
8/23	土	PTA 環境整備(1年生) 8:00~			

～夏休み明けの時間割～

8月26日（火）の時間割

	1	2	3	4	給 食 ・ 掃 除 ・ HR
1－1	学活	理科	数学	社会	
1－2	学活	数学	理科	国語	
1－3	学活	体育	社会	英語	
1－4	学活	国語	英語	数学	
1－5	学活	英語	体育	国語	

＜持参物＞

		チェック
1	筆記用具	
2	あゆみ	
3	ぞうきん2枚	
4	夏休みの生活（この冊子）	
5	体育館シューズ	
6	エプロン、マスク、三角巾（給食当番の人）	
7	習字道具(大筆・小筆・硯・下敷き・文鎮・半紙・新聞紙)	
8	裁縫道具	
9	授業に必要な道具	
10	提出課題（別紙参照）	

夏季休業中の生活について

1 休業中の生活について

- (1) 規則正しい生活を心がけ、事前に計画した目標の達成（学習面・生活面）に努めましょう。
- (2) タラ6時までには帰宅しましょう。生徒だけの夜間の外出は問題行動に関わったり、巻き込まれたりする危険性があります。絶対にしないようにしましょう。
- (3) 外出の際には、①行き先 ②誰と ③何をしに ④帰宅時間 を必ず家の人に伝えましょう。（保護者の留守宅に入るのも止めましょう。）
- (4) 友人宅への外泊はしてはいけません。
- (5) ゲームセンター、インターネットカフェ、マンガ喫茶、ボウリング場、映画館、カラオケボックス、大型店舗内、コンサート会場などを利用する際は、必ず保護者同伴（常に目の届く場所にいること）してもらいましょう。特に、生徒間でおこる、おこられるなどの金銭のやりとりは絶対にしないようにしてください。また、金銭の使い方については、浪費癖（ろうひぐせ）がつかないように気をつけましょう。
- (6) 公共の場では、ルール・マナーをしっかりと守りましょう。
- (7) 危険な行動（路上や線路での遊戯、火薬遊び、エアガンなど）、法に触れる行為（万引き、喫煙、飲酒、窃盗、シンナー、暴力行為、刃物の所持など）は、絶対にしてはいけません。花火をする場合は保護者同伴です。
- (8) スマホや SNS 等の使用によってトラブルを起こしたり、巻き込まれたりしないように、また依存する状況にならないよう、使い方を考えましょう。
- (9) 髪を染める、眉をそる、ピアス等をしてはいけません。
長期休業中も普段の学校のルールと変わりません。
- (10) 部活動に積極的に参加しましょう。（部活動を休む場合は必ず連絡すること。）

2 交通規則・自転車のマナーについて

- (1) 交通マナー(電車・バスでのエチケットなど)を身に付けましょう。
- (2) 「自転車に 乗ればあなたも 車社会の仲間入り」です。安全に走行しましょう。
自転車に乗れば車・バイクの運転者と同じです。被害者にも加害者にもなる可能性があり、ルール違反があれば、罰則が科せられる場合があります。ヘルメットの着用など、交通ルールを守り、事故には十分注意しましょう。

3 健康について

- (1) 疾病や虫歯の治療は、休み中にすませるようにしましょう。
- (2) 暴飲・暴食などはやめ、自分の健康管理には十分に注意しましょう。
- (3) 休み中も体調管理と生活リズムを崩さないようにしましょう。

4 諸届について

- (1) 感染症、事故（けが）などがあった場合は、学校（担任）まで連絡しましょう。
- (2) 学割が必要な場合は、事務室で手続きをしておきましょう。
（発行願は5日前までに提出です）

5 情報通信機器（インターネットができるもの）の使用について

近年、インターネットを介した犯罪やトラブルが全国的に急増しており、中学生がその被害者や加害者になってしまうケースも少なくありません。特に、SNS（ラインやインスタグラムなど）への投稿や誹謗中傷（悪口等の書き込み）による問題が多発しています。

また、「長時間の使用により、不眠や気持ちの落ち込みにつながった」といった例もたくさんあるそうです。インターネットに依存しない生活を意識してみましょう。

※ ネットへの投稿は、一度書き込むとデータの回収が不可能になる恐れがあります。

先日行われた「インターネット・スマートフォン安全教室」では、トラブルに巻き込まれない学習を行いました。学習した内容を今一度振り返るとともに、自分の使用方法が適切（安全・安心な状況）であるか、保護者の方と話をする機会を持ちましょう。通信機器は便利なものですが、使用を間違えれば取り返しのつかない大変なことになります。